

# あなたとペットが

# 災害時にあわてないために！！

## ～平常時からの対策～

災害はいつ発生するか分かりません。  
避難所にペットと同行避難する時に  
困らないよう、日頃から心がけておくこ  
とがあります。

災害の規模等にもよりますが、最低限、  
次のことに取り組んでもらうことが大切です。



### 普段からのしつけの取り組み

#### ★ケージに慣らす

避難所ではケージに入れて飼育も想定されるため、  
吠えたり、暴れたりしないよう、普段からケージに慣  
れるように努力しておきましょう。



#### ★排泄の習慣

決められた場所で排泄できるように習慣づけるなどの努力をし  
ておきましょう。

#### ★社会化

他の動物や見知らぬ人、突然の刺激等に驚かないようにするた  
めに落ち着いた行動ができるような訓練をしておきましょう。

## ★不妊、去勢手術の実施

不妊、去勢手術には、望まない子犬や子猫が産まれるのを防ぐためだけではなく、発情による興奮を抑えたり、生殖器の病気を防ぐ効果があります。

日常の管理の一つとして、ぜひ不妊去勢手術を行いましょう。

## ★各種予防接種等の実施

避難所には多くのペット類が集まるため、感染症などの予防のためにもワクチン等の接種をしておきましょう。

また、ダニやノミの駆除なども日頃からしておきましょう。

## ★登録および狂犬病予防注射の実施

犬の飼育者は必ずしましょう。



### 飼育者の明示

災害の混乱の中で、ペットと離ればなれになってしまった時に、識別情報が非常に有用です。次の識別情報例があります。

### ★鑑札や狂犬病予防注射済票を首輪に装着する

### ★迷子札をつける

### ★マイクロチップの装着

マイクロチップとは・・・？

直径 2mm、長さ 8~12mm の円筒形の電子標識器具で、15 桁の数字（個体識別番号）が記録されているもので、体内に埋め込み、専用の機械を体外から当てて、数字を読み取ります。脱落したり、消失することはほとんどなく、データが書き換えられることもないので、確実な証明となり、非常に有効で、安心できます





## 避難生活の備え

救援物資はすぐに届きません。また希望する物資が必ず届くわけではありません

次のような生活用品を備えて「ペット用非常持出袋」を準備しておきましょう。

★ペットフード、水、常備薬(最低5日分)

★リード(引き綱)およびケージ

★食器(エサや飲み水用)

★タオル、ペットシート、ビニール袋、新聞紙、古着

※猫の場合は、蓋付きのプラスチック容器に避難用品を入れておくと、いざというときその容器をトイレに使うことができ便利です。



## 預け先の確保

避難生活が長引く可能性もあります。親戚、友人などペットの預け先を探しておきましょう。



(公社)滋賀県獣医師会